

長坂ふれあい広場

2007

秋冬

vol.07

ドライヤ溶着化

製造2課では、5月からドライヤ製品の一部溶着化を開始してきましたが、9月10日より、いよいよ全製品が溶着化となりました。

06/2月に社内でプロジェクトチームが結成され、推進計画に基づく活動が開始されました。デンソーをはじめ関係の業者さんのご協力も得るなかで、設備メーカーへ出かけて、現地現物での検討会や、作業し易いレイアウト設計、生産補助具の調達などと並行して製造2課のメンバー全員が溶着化に伴う目標値を達成するため作業性の評価や訓練に取り組むなど、みんなでいろいろな知恵を出し合いながら、準備を進め、おかげさまで無事立ち上げることが出来ました。

以前は、乾燥剤の挿入→ミシン縫い→糸切→検査→梱包の5工程の作業を行っていましたが、今回の溶着化により、挿入→溶着→検査→梱包（自動包装機も新たに導入）の4工程となり、より効率的な生産ラインを作り上げる事が出来ました。

レイアウトも随分変わりましたので、皆さんも一度見に来てください。

製造2課 竹内、近藤（由）



挿入



溶着



梱包



検査



溶着

(株)長坂 従業員代表 決定!

平成19年9月11日 当社初となる従業員代表選出の選挙を行いました。この選挙は、前代表者の任期が終了を迎える為、新たな代表者を選出することが目的です。従業員代表とは、「(株)長坂において、労働基準法に定める全ての労使協定や就業規則作成、変更時の意見聴取等へ対応する従業員代表」の事を言います。

当初は正代表者1名の選出予定でしたが、初の代表選出と言うこともあり、今回はユニットとして運用とさせて頂きたく、下記の3名の方が信任投票により決定致しました。

正代表 試作1課 1係 若山 満 氏 (中央)
副代表 // 2係 二宮 章広 氏 (左側)
副代表 製造1課 1係 仲 圭一朗 氏 (右側)



この投票結果は、私たち選挙管理委員会の公正なる開票により、95%以上の支持を得ることが出来ました。

事務所入口に「(株)長坂 就業規則」が閲覧できるよう小冊子になっているのをご存知ですか？今までも就業規則に変更及び追記された場合、私たち従業員はタイムカード横のボードに掲示された変更内容を目にしているかと思いますが、すべて代表者承諾の下、行われているのです。新しい就業規則は代表者の承諾無くしては改訂出来ないのです。これを基に、一度目を通して頂ければと思います。

注) 持ち出し、及びコピー禁止です。

今回、従業員代表を快く承諾して頂いた3名の方、有難うございます。業務多忙の中での任務で苦勞もあるかと思いますが、今後は皆さんからの力添えを宜しくお願いします。

最後になりますが、選挙管理委員会発足から3ヶ月間、円滑に委員会が進める事が出来たのも選管委員、皆さんのおかげだと感じています。

紙面をお借りして、お礼の言葉とさせていただきます。「有難うございました。」

選挙管理委員の皆さん

横江勝利さん 川元伸夫さん
須崎晴美さん 深谷志保さん

従業員代表選挙管理委員長 蟹江 幹男

特別表彰

特別表彰の該当者が誕生しました。



平成19年
10月25日
表彰されました。

該当者は製品の変動なく3ヶ月間で最低値11%及び平均値15%UPしました。このパフォーマンス向上の功績は非常に高く、努力の賜物であると思います。該当者以外にも平均値及び最低値の向上を果たしている人もたくさんいます。日頃のみなさんの努力でパフォーマンスも向上し、生産性意識の高さを感じています。生産性の向上だけでなく品質面の向上も目指しこれからもよろしくお願い致します。

製造部 製造1課 近藤正浩

Aライン 小松和治さん

	目標値	最低値	平均値
7月度	87%	80%	89%
8月度	87%	85%	96%
9月度	87%	91%	104%

『長坂モノづくり』説明会

試作部の主要製造品であるカーエアコン関連の切削品、改造品を中心とする、長坂モノづくり説明会が8月28日(火)に当社会議室にて開催されました。

今回は株式会社デンソー冷暖房開発1部の室長様をはじめ設計様17名にご来社いただき、品質保証工程図をもとに工程の流れと、それらに付随する検査、作業現場で製品化する機器の説明をしました。



会議室にて質疑応答

質疑応答の中で、質問が集中したのは組付け治具でした。当社の品質保証に対する考え方、ものづくりの仕組みを理解して頂きました。

最後に室長様より、「短納期でも工程図通りのモノづくりをされており安心して製品をお願いできます。」と評価され、本当に嬉しく、誇りに思いました。

試作部 斉田・池田



粉末造形工程を説明する
試作1課1係松本さん(右から2番目)

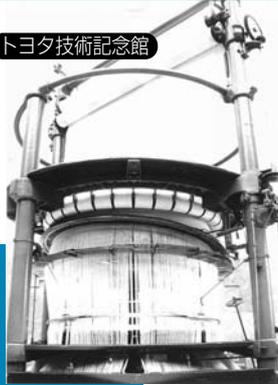
トヨタ博物館、ノリタケの森見学を終えて

主催 刈谷機械工業協同組合

開催日 平成19年9月29日

参加者 製造1課：伊吹 美香
製造2課：近藤 由美
製造部生産管理課：杉田英里華

トヨタ技術記念館



トヨタ博物館



お弁当

9/29(土) 少し天気の良い日でしたが、伊吹さん・杉田さんと共にトヨタ技術記念館、ノリタケの森、トヨタ博物館の見学に参加させて頂きました。豊田佐吉や喜一郎の歴史を学びつつ、いまいちこの見学会への参加の意味に疑問を持ちつつも、お弁当を頂いて…。その後も見学していると私たちと共通するのは、ものづくりに対する考え方と言う事に気づきました。一つの物を作るのに試行錯誤を重ねて、紡織・織機・車造り等、今の技術に辿り着いたんですね。どんなものづくりも『良い物が作りたい』という考え方は、同じだと思います。

これからも『より良い物作りを』の精神を忘れず、初心の気持ちも忘れる事無く良い物を作って行こうと3人で誓いました。

最後に：お弁当の味ご飯は“秋の味覚王”松茸ごはんでした！とっても美味しかったで～す。

製造2課：近藤由美

ISO内部監査・更新審査



ISO9001 認証から早や、3年が経過し11月下旬に更新審査の時期を迎えました。この3年間で振り返ると当初、ぎこちなさを感じることも多々ありましたが、今では業務の一部として定着しつつあります。ISO9001を経営ツールとして活用し、多くの成果が得られたのではないかと思います。

当社のISO活動の特徴として、内部監査を重要なポイントとして位置づけており、環境・品質とも審査時には毎回、高く評価されています。内部監査とは、社員が公平な立場で互いの仕事が上手く機能しているか確認する活動で、現在は試作部、製造部の相互監査を中心に行っています。試作部、製造部では行っている業務の内容が異なるため、互いの仕事を理解する良い機会となりますが反面、事前調査・準備には多くの人材と時間の投入が必要です。しかし、これは人材育成のための投資と位置付け、地道な活動の積み重ねが将来、当社にとってプラスになると考えています。

トップの考えについて意見を聞くことは普段なかなかありませんが、このような機会も内部監査の良いところですね。

管理部 石井保彦

社内ブラッシュアップ研修会

皆さん真剣に聴講しています。

食 事 会



Aコース (いわ園)



幹事

小林・松本(孝)・伊吹
和田・近藤(由)・深谷



Bコース (金寿司)



(文：近藤(由))